

(仮称) 小平市こども条例制定の目的について

条例制定の目的

こどもの健やかな成長のため、こどもの権利や市、市民等、保護者、こどもにかかわる施設及び事業者等の果たすべき役割を明らかにするとともに、こども施策に関する基本的事項等を定めることにより、こどもにとっての最善の利益が図られ、将来にわたりすべてのこどもが自分らしく安心して暮らすことができるまちを実現することを目的とする。

【参考：条例の分類（一般財団法人 地方自治研究機構ホームページ参照）】

こども条例は、自治体によって目的や内容が異なりますが、大きく分けると、以下の種類に分類されます。

(1) こどもの権利保障をはかる総合的な条例

こどもの権利を保障し、それに関する施策を推進することを主たる目的として制定されている条例。こどもの権利を保障するために総合的な内容を定めた総合条例が制定されることが多いが、こどもの権利の救済のためのオンブズマンや委員会等の設置に関する条例も制定されている。

(2) 理念的な規定を置く条例

このタイプの条例は、こどもの権利や福祉についての理念や価値観を示すもので、具体的な権利保護の施策ではなく基本方針やビジョンを掲げることを目的とし制定される条例。

(3) こども支援・子育て支援に関して総合的な内容を規定する条例

こどもに関する施策、子育てに関する施策等を推進するため、基本理念、自治体等の責務や役割、施策の基本方向等を定める条例。